

科目 美術 I

单位

教科 芸術 の目標：

芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身につけるようにする。

創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

の目標：

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	A表現			B鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			絵・ 彫	デ	映						
1 学 期	A. 表現 「アクリル絵画 「身近なものを描く」」 【知】アクリル絵の具の特性を理解し表現に活かす。 【思】構図やテーマを意識してモチーフと愛着のある物を組み合わせる。 【学】作品の完成度を上げるために主体的に制作に取り組む。	・アクリル絵の具セット ・キャンバス ・一人一台端末 初めに色彩の仕組みについての復習をしてから、用意されたモチーフに自分の大切な物を組み合わせてアクリル絵画を制作する。	○			【知識・技能】基本的なアクリル絵の具の特性や筆を使った絵画の技法を理解し、制作に生かしているか。 【思考・判断・表現】構図とテーマを意識してモチーフと愛着のあるものを組み合わせて制作しているか。 【主体的に学習に取り組む態度】作品の完成度を上げるために主体的に制作に取り組もうとしているか。	○	○	○	24	
	B. 鑑賞 「現代絵画の父ポール・セザンヌ」 【知】ポール・セザンヌの絵画が生まれた背景とその絵画の基本的考え方を知る。 【思】得た知識を自分なりに理解、解釈し、まとめることができる。 【学】主体的に鑑賞学習に取り組む。	・講師用PC ・プロジェクター ・プリント ・一人一台端末 現代絵画の始祖とされるポール・セザンヌについて学習し絵画について理解を深める。			○	【知識・技能】ポール・セザンヌの絵画が生まれた背景とその絵画の基本的考え方を知ることができたか。 【思考力、判断力、表現力等】得た知識を自分なりに理解、解釈し、まとめることができるか。 【学びに向かう力、人間性等】主体的に学習に取り組んでいるか。	○	○	○	2	
2 学 期	A. 表現 「パブリックアート」校内に作る野外彫刻計画 【知】野外彫刻について知り、構想と模型の制作に活かす。 【思】校内に設置することを踏まえてその場に適した野外彫刻を構想する。 【学】主体的に模型の制作や学習に取り組む。		○	○		【知】パブリックアートについて理解し、スケール感を掴んでいるか。 【思】実際の素材に近づけて表現ができているか。 【学】主体的に作品を制作することに集中しているか。	○	○	○	28	
	B. 鑑賞 イサム・ノグチ「モエレ沼公園」 【知】イサム・ノグチの生涯と抽象彫刻を知る。 【思】得た知識を自分なりに理解、解釈し、まとめることができる。 【学】作者の生き様、時代背景までを理解しながら芸術作品を鑑賞する	・講師用PC ・プロジェクター ・プリント ・一人一台端末 20世紀を代表する彫刻家イサム・ノグチの生涯最後の作品を鑑賞し、抽象彫刻、パブリックアートについて理解を深める。			○	【知】作品を全体のイメージで捉えることを理解しているか。 【思】作者の心情や表現の意図と工夫などについて考え、見方や感じ方を深めているか。 【学】主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の思いなどについて考える鑑賞の創造活動に取り組もうとしているか。	○	○	○	2	
3 学 期	A. 表現 「EX・LIBRIS」自らの所有を示す蔵書票をゴム版画でつくる 【知】蔵書票の存在と版画の技法を知りうまく組み合わせる表現ができる。 【思】蔵書票として自分自身のオリジナリティのある表現を版画の技法の範囲の中でデザインする。 【学】作品の完成度をあげるべく主体的に制作に取り組む。	・用具(彫り) ゴム版・彫刻刀・作業台など ・用具(刷り) 和紙・インク・ローラー・パレンなど 蔵書票という自分の所有物を示す作品を通して自己を表現し、実際に自分の大切な本に貼る。	○	○		【知】蔵書票とは何かと、版画の技法を知り、うまく組み合わせる表現ができるか。 【思】蔵書票として自分自身のオリジナリティのある表現を版画の技法の範囲の中でデザインできているか。 【学】作品の完成度をあげるべく主体的に制作に取り組んでいるか。	○	○	○	16	
	B. 鑑賞 「葛飾北斎」 【知】江戸時代の絵師北斎の浮世絵を鑑賞し、理解する。 【思】得た知識を自分なりに理解、解釈し、まとめ、表現することができる。 【学】時代背景を理解しながら作品を積極的に鑑賞する。	・講師用PC ・プロジェクター ・プリント ・一人一台端末			○	【知】作品を全体のイメージで捉えることを理解しているか。 【思】作者の心情や表現の意図と工夫などについて考え、見方や感じ方を深めているか。 【学】主体的に生徒作品の提案の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の思いなどについて考える鑑賞の創造活動に取り組もうとしているか。	○	○	○	2 合計 74	

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和6年度（12学年用） 教科 芸術 科目 音楽Ⅰ

教科 芸術 科目 音楽Ⅰ

単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：（1～5組：清水）

使用教科書：（MOUSA 1

教科 芸術

の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身につけるよう

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養

科目 音楽Ⅰ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・音楽を形づくっている要素及び音楽に関する用語や記号などについて、音楽表現上の働きとかわからせて理解している。	・感性を働かせ、音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感じながら、知識や技能を得たり活用したりして音楽表現を工夫しようとしている。	・音や音楽のよさや美しさなどの質的な世界を価値あるものとして感じ取る感性 ・協働して音楽活動をする喜びの自覚 ・芸術として音楽の学習に主体的に取り組む態度 ・生涯にわたり音楽を愛好する心情 ・美しいものや優れたものに接して感動する、情感豊かな心としての情操

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A.歌唱 【知識及び技能】 基本的な発声を身につけ曲想の良さを味わいながら歌うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 歌詞の鑑賞を通して内面的な理解を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽のよさや美しさを感じ、主体的に学習に取り組んでいる。	・校歌十1・2曲 ・教科書 ・振り返しシート ・プリント ・ピアノ ・CDデッキ	【知識・技能】 基本的な発声を身につけて歌うことができる。 【思考・判断・表現】 歌詞の意味を理解しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に学習に取り組もうとしている。	○	○	○	7
	B.楽典 【知識及び技能】 基本的な音楽記号の名前や意味を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽記号を理解し、歌唱や器楽の演奏に活かしている。 【学びに向かう力、人間性等】 関心を持ち、主体的に学習に取り組んでいる。	・教科書 （音符記号、強弱記号、臨時記号、ト音・ヘ音読譜） ・プリント ・キーボード	【知識・技能】 基本的な音楽記号の名前や意味を理解することができる。 【思考・判断・表現】 音楽記号を理解し、歌唱や器楽の演奏に活かそうとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に取り組もうとしている。	○		○	7
	実技、筆記テスト	授業内テスト実施					2
	C.器楽（二絃） 【知識及び技能】 基本的な演奏方法を身につけ、正しい運指で日本の曲を味わって演奏することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 五音音階を知覚し、三線の音の良さを感じながら、音楽表現を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽文化を尊重し、学習に主体的に取り組んでいる。	・教科書（海の声） ・プリント ・二絃 ・振り返しシート ・譜面台	【知識・技能】 基本的な奏法を身につけ、正しい運指で日本の曲を味わって演奏することができる。 【思考・判断・表現】 五音音階を知覚し、三線の音の良さを感じながら、音楽表現を工夫しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 音楽文化を尊重し、学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	D.リズム（創作） 【知識及び技能】 音符記号等を理解し、正しく楽譜を読むことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽記号を理解し、リズムの面白さを楽しんで演奏表現を工夫することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協働して取り組むことができる。	・教科書 ・プリント ・振り返しシート ・譜面台	【知識・技能】 音符記号を理解し、正しく楽譜を読むことができる。 【思考・判断・表現】 音楽記号を理解し、リズムの面白さを楽しんで演奏表現を工夫しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 他者と協働して取り組もうとしている。	○	○	○	3
	実技テスト	授業内テスト実施		○	○	○	1
2 学 期	E.楽典（全音・半音・音程） 【知識及び技能】 音楽を形づくっている要素を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 音程の構造を理解し、判定できる。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽の学習に主体的に取り組んでいる。	・教科書 ・プリント ・キーボード	【知識・技能】 音楽を形づくっている要素を理解しようとしている。 【思考・判断・表現】 音程の構造を理解し、判定しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 音楽の学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	12
	F.器楽（ギター） 【知識及び技能】 正しい奏法を身に付け、他者と併せて演奏ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を理解し、曲想を考えて演奏表現を工夫することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協働して取り組むことができる。	・ギター（運指、音階、簡単な曲） ※コロナの状況に応じて使用楽器を変更して実施 ・教科書 ・プリント ・振り返しシート ・譜面台	【知識・技能】 正しい奏法を身に付け、他者と合わせて演奏しようとしている。 【思考・判断・表現】 音楽を形づくっている要素を近いし、曲想を考えて演奏表現を工夫しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 他者と協働して取り組み、音楽の良さや美しさを感じ取ろうとしている。	○	○	○	12
	実技、筆記テスト	授業内テスト実施		○	○	○	2
3 学 期	G.鑑賞 【知識及び技能】 音の要素を知覚し、音の要素が曲想を表現することを感じ取ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えを他者に共有し、他者の考えに共感することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 音の要素に関心を持ち、自分の考えを持って主体的に取り組むことができる。	・教科書（動物の謝肉祭） ・プリント ・動画、CD等の音源	【知識・技能】 音の要素が曲想を表現していることを感じ取ろうとしている。 【思考・判断・表現】 自分の考えを他者に共有し、他者の考えに共感しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 音の要素に関心を持ち、自分の考えを持って主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	H.楽典（トライアドコード） 【知識及び技能】 コードの構成や判別が理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 — 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に取り組むことができる。	・教科書 ・プリント	【知識・技能】 コードの構成や判別を理解しようとしている。 【思考・判断・表現】 — 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に取り組むことができる。	○		○	10
	I.器楽（リコーダー） 【知識及び技能】 正しい奏法を身に付け、他者と併せて演奏ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を理解し、曲想を考えて演奏表現を工夫することができる。	・リコーダー（運指、音階、簡単な曲） ・教科書 ・プリント ・振り返しシート ・譜面台	【知識・技能】 正しい奏法を身に付け、他者と合わせて演奏しようとしている。 【思考・判断・表現】 音楽を形づくっている要素を近いし、曲想を考えて演奏表現を工夫しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 他者と協働して取り組み、音楽の良さや美し	○	○	○	10
	実技、筆記テスト	授業内テスト実施		○	○	○	2 合計 78

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 芸術 科目 美術Ⅱ

教科： 芸術 科目： 美術Ⅱ 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 5 組

教科担当者： （ X2：下向 ） （X3：下向 ）

使用教科書： （ 高校生の美術2 日本文教出版 ）

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】美術の創造活動に関心を持ち、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 美術Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。1年で身につけた絵画、彫刻、デザインの知識や技法を自身の表現に活かし、表現方法を創意工夫し、個性豊かに創造的に表している。□	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考えることができる。主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めることができる。	主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、自身の芸術的感性を高め、表現、鑑賞に取り組むことができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	A表現			B鑑賞	評価規準	知	思	態	配当 時数
			絵・ 彫	デ	映						
1 学期	A.表現 ポスターデザイン「文化祭のポスター」 【知】イラストや写真、文字の形や色、構成などの効果、伝えたいイメージなどを捉え、絵の具などの特性を生かし、計画を基に表す。 【思】伝えたいメッセージや伝える場面などを基に、形や色彩、写真やイラスト、文字などによる伝達効果を考え、構想を練り、表現する。 【学】伝えたい内容を効果的にポスターに表す方法や活動に、主体的に取り組む。	・アクリル絵の具セット、ケント紙ボード B3 初めに色彩の仕組みや絵の具について復習してから、具体的に学校の特徴などを考えイメージを広げ、伝えるデザインであるポスターをラフスケッチし、文字やイラストの色や形、構成を具体化していく。下書きが完成したらイラストボードに仕上げる。		○			【知識・技能】イラストや写真、文字の形や色、構成などの効果や伝えたいイメージを捉え、絵の具などの特性を生かし、計画を基に表すことができたか。 【思考・判断・表現】伝えたいメッセージや伝える場面などを基に、形や色彩、写真やイラスト、文字などによる伝達効果を考え、構想を練れたか。 【主体的に学習に取り組む態度】ポスターデザインの創造活動に、主体的に取り組もうとしていたか。	○	○	○	24
	B.鑑賞 「デザインの基礎」 【知】デザインの世界の幅広さや役割を理解し、効果的に伝えるための表現の工夫を捉える。 【思】伝達の目的や条件などを基に、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて考え、鑑賞する。 【学】効果的に伝えるための表現の工夫などを他者の作品から見つけ鑑賞する創造活動に、主体的に取り組む。	・講師用PC ・プロジェクター ・ワークシート ・一人一台端末 「デザインの基礎」についての資料や映像を鑑賞し、デザインとは何かを学習する。情報の整理をベースに伝わりやすさと五感に対する心地よい表現とは何かを考える。色彩の仕組みや効果についても深く学ぶ。				○	【知】形や色彩、文字などの工夫を基に、情報を伝えるためのデザインの効果を捉えることを理解しているか。【思】デザインの目的や条件などを基に、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めているか。 【学】情報を伝えるための方法や工夫を感じ取るデザインの鑑賞の創造的な諸活動に、主体的に取り組もうとしているか。	○	○	○	2
2 学期	A.表現 日本画（墨絵）「パロディー鳥獣人物戯画」【知】墨の効果を理解し、墨によりつくりだされるイメージを捉え、意図に応じて墨の特性を生かして表す。 【思】墨による表現の特性やイメージを基に、形や色彩、質感などの効果を考え、構想を練り、表現する。 【学】墨による表現の特性を生かして絵画に表す創造活動に主体的に取り組む。	・ワークシート・墨・筆・絵皿・半紙・色紙・篆刻用具 日常ではあまり使われなくなった墨の魅力を体験し、鳥獣戯画甲巻の模写をする。単に模写をするだけでなく、持ち物や背景などにパロディーを取り入れることを実感する。その後持ち物や背景などにパロディーを取り入れ、オリジナルの鳥獣戯画の世界を描く。さらに右で印を彫り、墨絵の中に押す。	○	○			【知】意図に応じて墨や筆の特性を生かし、表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表しているか。 【思】現代美術の発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めているか。【学】芸術作品とは何か、オリジナリティとは何かについて主体的に考えているか。	○	○	○	28
	B.鑑賞 「鳥獣人物戯画」平安～鎌倉 【知】普段身近に感じている漫画を美術の観点から見つめ直し、その表現の奥深さ、面白さを感じ取る。 【思】絵巻物の表現方法について理解し、日本美術に対する見方、感じ方を深める。 【学】絵巻物の表現方法について理解し、積極的に作品を味わいながら鑑賞に取り組む。	・講師用PC ・プロジェクター ・ワークシート ・一人一台端末 日本最古の漫画とも称される「鳥獣人物戯画」を映像で見ること、筆遣いなどの細部まで鑑賞し、日本美術の良さを味わう。				○	【知】墨の特徴を基に表現された作品を全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解しているか。 【思】絵巻物の表現方法について理解し、日本美術に対する見方、感じ方を深めているか。 【学】積極的に作品を味わいながら鑑賞しているか。	○	○	○	2
3 学期	A.表現 アッサンブラージュ「箱の中に世界をつくる」 【知】ものの見立てや組み合わせなどが感情にもたらす効果などを理解し、表現方法を創意工夫して表す。 【思】見立てや組み合わせなどによりつくりだされる新しい価値や意味などのイメージを生かし、構想を練る。 【学】ものの見立てや組み合わせにより新しい意味や価値をつくりだす創造活動に、主体的に取り組む。	・ワークシート ・木・針金・紙粘土・スチレンボード・砂・綿など身近な材料 箱の中に身近なものを使って立体作品を作る。固定観念にとらわれず、さまざまな素材を組み合わせ、限られた空間の中にそれぞれの世界を作る。最終回は各自プレゼンテーションをして作品完成。	○				【知】ものの見立てや組み合わせなどが感情にもたらす効果、全体のイメージや作風などで捉えることを理解しているか。主題に合った表現方法を創意工夫し、個性豊かで造的に表しているか。 【思】見立てや組み合わせなどによりつくりだされる新しい価値や意味などのイメージを生かして主題を生成し、個性豊かで創造的な表現の構想を練っているか。【学】ものの見立てや組み合わせにより新しい意味や価値をつくりだす創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしているか。	○	○	○	16
	B.鑑賞 「デュシャンのレディ・メイド」 【知】既製品をそのまま作品として使う手法を生み出した作家について知る。 【思】得た知識を自分なりに理解、解釈し、まとめることができる。 【学】時代背景を意識して作品を積極的に鑑賞する	デュシャンの作品「泉」やジョン・ケージの作品「4分33秒」の楽譜などを見て〈制度としての美術〉（場としての約束事）について考えてみる。□				○	【知】多様化している美術表現の鑑賞に積極的に取り組んでいるか。 【思】現代美術の発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めているか。 【学】芸術作品とは何か、オリジナリティとは何かについて主体的に考えているか	○	○	○	2 合計

教科・科目		芸術 美術Ⅲ			単位数	2 単位
					対象学年	3 学年
担当者	Y1					
教科書						
補助教材						
目標	知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等	
教科の目標	芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身につけるようにする。		創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。		創造活動に関心をもち、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。	
科目の目標						
	単元名	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態	配当時数
1 学期		知		知	〇〇〇	
		思		思		
		学		態		
		知		知	〇〇〇	
		思		思		
		学		態		
	中間考査				〇〇	
		知		知	〇〇〇	
		思		思		
		学		態		
		知		知	〇〇〇	
		思		思		
		学		態		
	期末考査				〇〇	

2 学期		知		知	〇〇〇	
		思		思		
		学		態		
		知		知	〇〇〇	
		思		思		
		学		態		
	中間考查				〇〇	
		知		知	〇〇〇	
		思		思		
		学		態		
		知		知	〇〇〇	
		思		思		
		学		態		
	期末考查				〇〇	
3 学期		知		知	〇〇〇	
		思		思		
		学		態		
		知		知	〇〇〇	
		思		思		
		学		態		
	期末考查				〇〇	

指導目標 知=知識及び技能 思=思考力、判断力、表現力等 学=学びに向かう力、人間性等

評価規準 知=知識・技能 思=思考・判断・表現 態=主体的に学習に取り組む態度

高等学校 令和6年度（12学年用） 教科 芸術 科目 音楽Ⅱ

教科：芸術 科目：音楽Ⅱ 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～5組

教科担当者：(X2：清水) (X3：清水)

使用教科書：(MOUSA2)

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】創造活動に関心を持ち、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 音楽Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
【器楽】正しい運指で、アンサンブルや和音の響きの美しさを味わって演奏しようとしている。 【歌唱】豊かな発声を目指し、他声部と音の重なりを聴きながら美しいハーモニーで歌う技能を身につけようとしている。 【鑑賞】様々なジャンルの音楽に触れ、背景や文化等を知覚しようとしている。	音楽の諸要素を知覚し、音楽のよさや美しさを感じ取り、個性豊かに感性を働かせて、表現を工夫しようとしている。	他者と協働して演奏表現を工夫しようと意欲的に取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 楽典 【知識及び技能】 読譜に必要な反復記号の名前や意味を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 楽譜をみて反復記号を判別することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 興味関心を持ち、主体的に学習に取り組んでいる。	・教科書 (反復記号、著作権) ・プリント	【知識・技能】 読譜に必要な反復記号の名前や意味を理解しようとしている。 【思考・判断・表現】 楽譜をみて反復記号を判別しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 興味関心を持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	B 歌唱 【知識及び技能】 音程やリズム、フレーズなどを把握し、歌唱表現するための技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想を感じ取り、それに応じた表現の工夫をしている。 【学びに向かう力、人間性等】 正しい発声法を身につけ、意欲的に歌っている。	・教科書 (糸、ハナミズキ、涙そうそう等) ・プリント ・曲に応じて楽器使用 (キーボード、三線、リコーダー、ギター等)	【知識・技能】 音程やリズム、フレーズなどを把握し、歌唱表現するための技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 曲想を感じ取り、それに応じた表現の工夫をしようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 正しい発声法を身につけ、意欲的に歌おうとしている。	○	○	○	9
	C 器楽（リコーダー） 【知識及び技能】 正しい運指でリズムやフレーズなどを正しく演奏することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 楽器に応じた効果的な表現を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 曲に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。	・教科書 (夏は来たりぬ他) ・ソプラノ、アルトリコーダー ・プリント ・譜面台	【知識・技能】 正しい運指でリズムやフレーズなどを正しく演奏しようとしている。 【思考・判断・表現】 楽器に応じた効果的な表現を工夫しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 曲に関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。	○	○	○	5
	D 楽典 【知識及び技能】 協和音程の違いを理解し、音の違いを感じ取ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 - 【学びに向かう力、人間性等】 協和音程の違いを理解しようと意欲的に取り組んでいる。	・教科書 (完全協和音程、不完全協和音程、不協和音程) ・プリント ・キーボード	【知識・技能】 協和音程の違いを理解し、音の違いを感じ取ろうとしている。 【思考・判断・表現】 - 【主体的に学習に取り組む態度】 協和音程の違いを理解しようと意欲的に取り組もうとしている。	○		○	4
	実技テスト、筆記テスト	授業内テスト		○	○	○	2
2 学 期	E ギター 【知識及び技能】 ギターを正しい運指で押さえ、曲にあった奏法を用いて演奏できる。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想にあった演奏方法を考え表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協働して演奏表現に取り組んでいる。	・教科書 (天体観測他) ・ギター ・譜面台 ・プリント ・タブレット端末	【知識及び技能】 ギターを正しい運指で押さえ、曲にあった奏法を用いて演奏しようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想にあった演奏方法を考え表現しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協働して演奏表現に取り組もうとしている。	○	○	○	10
	F 楽典 【知識及び技能】 四和音（セブンスコード）の違いを感じ取り、構成を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 - 【学びに向かう力、人間性等】 ギターで扱っているコード（和音）に関心を持ち、理解しようと意欲的に取り組んでいる。	・教科書 (三和音、四和音) ・プリント ・キーボード	【知識・技能】 四和音（セブンスコード）の違いを感じ取り、構成を理解しようとしている。 【思考・判断・表現】 - 【主体的に学習に取り組む態度】 ギターで扱っているコード（和音）に関心を持ち、理解しようと意欲的に取り組もうとしている。	○		○	10
	筆記テスト、実技テスト	授業内テスト		○	○	○	2

	G 鑑賞（世界の諸民族の音楽） 【知識及び技能】 文化的な背景を理解し、各民族音楽のリズムや音の特徴を聴きとっている。 【思考力、判断力、表現力等】 － 【学びに向かう力、人間性等】 いろいろな民族固有の音楽に興味・関心を持ち、積極的に他者と理解を深め合うことができる。	・教科書 （世界の諸民族の音楽） ・プリント ・タブレット端末	【知識及び技能】 文化的な背景を理解し、各民族音楽のリズムや音の特徴を聴きとろうとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 － 【学びに向かう力、人間性等】 いろいろな民族固有の音楽に興味・関心を持ち、積極的に他者と理解を深め合うとしている。	○			○	8
	H 創作 【知識及び技能】 音を連ねたりかさねたりしたときの響き、音階や恩恵などの特徴及び構成上の特徴について、表したいイメージとかかわらせて理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽の要素の働きを感受しながら、どのように音楽をつくるかについて独自の表現意図をもっている。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に創作の学習活動に取り組んでいる。	・教科書 （旋律の雰囲気を変化させよう） ・プリント ・楽器（キーボード、リコーダー他）	【知識及び技能】 音を連ねたりかさねたりしたときの響き、音階や恩恵などの特徴及び構成上の特徴について、表したいイメージとかかわらせて理解を深めようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽の要素の働きを感受しながら、どのように音楽をつくるかについて独自の表現意図をもとうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	○	○		○	10
3 学 期	G 鑑賞（コンテンポラリー・ミュージック） 【知識及び技能】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、および文化的・歴史的背景について理解を深め、多様な音楽の価値観を受容する。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴く。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組んでいる。	・教科書 （ハンガリアン・ロック、弦楽六重奏のための180 beats per minute） ・プリント ・タブレット端末	【知識及び技能】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、および文化的・歴史的背景について理解を深め、多様な音楽の価値観を受容しようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いている。 【学びに向かう力、人間性等】 コンテンポラリー・ミュージックの新しい発想や、それによる表現効果に関心をもち、主体的に鑑賞の学習活動に取り組んでいる。	○	○		○	10
								合計
								78

教科・科目		芸術 音楽Ⅲ			単位数	2 単位
					対象学年	3 学年
担当者	Y1					
	清水					
教科書	Joy of Music					
補助教材						
目標	知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等	
教科の目標	芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身につけるようにする。		創造的に表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。		創造活動に関心をもち、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。	
科目の目標	これまでの音楽知識を生かし、曲にふさわしい演奏技術を身につけるとともに、歴史や思想と音楽の結びつきについて理解することができるようにする。		音楽の諸要素を知覚し、音楽のよさや美しさを感じ取り、想像力を働かせながら表現を工夫しようとしている。		他者と協働して演奏表現を工夫しようとする意欲的に取り組もうとしている。	
	単元名	単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知 思 態 配当時数
1 学期	歌唱①	知 楽譜の内容を読み取ることができ、曲にふさわしい演奏技術を身につけている 思 歌詞の意味や作曲の背景が音楽でどのように表現されているか感じ取り、演奏表現を工夫することができる。 学 意欲的に取り組み、自らよりよい音楽作成にしようと創意工夫することができる。		・ Progress ・ 星めぐりの歌 ・ 島人ぬ宝 ・ アイノカタチ	知 楽譜の内容を読み取ることができ、曲にふさわしい演奏技術を身につけようとしている。 思 歌詞の意味や作曲の背景が音楽でどのように表現されているか感じ取り、演奏表現を工夫しようとしている。 態 意欲的に取り組み、自らよりよい音楽作成にしようと創意工夫しようとしている。	〇〇〇 15
	西洋音楽史	知 歴史的背景や理論、音楽的特徴を知覚している。 思 その時代の音楽の特徴を捉え、曲を良さを感じ取ることができる。 学 音楽と背景を結び付けながら、意欲的に取り組んでいる。		ルネサンス～現代音楽 (教科書P.92～103)	知 音楽を聴き比べて、音楽的特徴を捉え、歴史的背景、理論について理解しようとしている。 思 時代ごとの音楽を聴き比べ、違いや良さを感じ取ろうとしている。 態 音楽と背景を結び付けながら、意欲的に取り組んでいる。	〇〇〇 15
	リズムアンサンブル（ソルフェージュ復習）	知 音楽用語を理解して楽譜を読むことができる。 思 楽譜を読み取り、楽譜の内容を表現することができる。 学 音楽的能力向上のために意欲的に取り組んでいる。		教科書P.12～15	知 音楽用語を理解して楽譜を読もうとしている。 思 楽譜を読み取り、楽譜の内容を表現しようとしている。 態 音楽的能力向上のために意欲的に取り組もうとしている。	〇〇〇 2
	期末考査	筆記、実技テスト（授業内）				〇〇〇 2
2 学期	グループアンサンブル	知 これまで学習した音楽知識を生かして、曲にふさわしい義実を身につけることができる。 思 曲にふさわしい編成やアレンジ、表現を意図をもって表現することができる。 学 グループのメンバーと協働して、積極的に取り組むことができる。		各グループごとに曲を選定	知 これまで学習した音楽知識を生かして、曲にふさわしい義実を身につけようとしている。 思 曲にふさわしい編成やアレンジ、表現を意図をもって表現しようとしている。 態 グループのメンバーと協働して、積極的に取り組もうとしている。	〇〇〇 17
	舞台芸術	知 様々な舞台芸術の特徴を理解することができる。			知 様々な舞台芸術の特徴を理解しようとしている。	

【3年】芸術_音楽III.xlsx 年間授業計画

2/2

	(オペラ、オペレッタ、ミュージカル)	思 様々な舞台芸術のよさを感じ取ることができる。 学 感じ取った内容を意欲的に他者と意見交流し、内容を深く追求することができる。	教科書P.68~69	思 様々な舞台芸術のよさを感じ取ろうとしている。 態 感じ取った内容を意欲的に他者と意見交流し、内容を深く追求しようとしている。	〇〇〇	6
	自分の好きなアーティスト紹介	知 音楽的特徴をとらえ、アーティストの考えを理解することができる。 思 アーティストの考えと音楽的特徴を結び付けて曲を感じ取ることができる。 学 主体的に学習活動に取り組むことができる。	各自選定	知 音楽的特徴をとらえ、アーティストの考えを理解しようとしている。 思 アーティストの考えと音楽的特徴を結び付けて曲を感じ取ろうとしている。 態 主体的に学習活動に取り組もうとしている。	〇〇〇	10
	期末考査	グループ発表、アーティスト紹介発表			〇〇〇	5
3 学期	歌唱③	知 曲にふさわしい歌唱表現をするための技能を身につけている。 思 歌詞に込められた思いを理解し、伝えられるよう歌唱表現を工夫している。 学 豊かな発声方法を身につけ、意欲的に取り組んでいる。	・オワリはじまり	知 豊かな歌唱表現を身につけようとしている。 思 歌詞に込められた思いを自分なりの解釈を持ち、歌で表現しようとしている。 態 意欲的に歌い、歌唱表現を工夫しようとしている。	〇〇〇	3
	現代の音楽	知 音楽的特徴や社会との関わりを理解することができる。 思 他者の考えに対し、自分の意見を持って批評することができる。 学 様々な演奏表現や考え方に興味をもち、主体的に学習活動に取り組むことができる。	・ビートルズ (教科書P.74~77)	知 音楽的特徴や社会との関わりを理解しようとしている。 思 他者の考えに対し、自分の意見を持って批評しようとしている。 態 学 様々な演奏表現や考え方に興味をもち、主体的に学習活動に取り組んでいる。	〇〇〇	3

指導目標 知=知識及び技能 思=思考力、判断力、表現力等 学=学びに向かう力、人間性等

評価規準 知=知識・技能 思=思考・判断・表現 態=主体的に学習に取り組む態度